



EDINET

Electronic Disclosure for Investors' NETwork

提出者用 端末要件

| | |
|------------------------------------|----|
| 1 操作環境について | 1 |
| 2 事前準備 | 2 |
| 2-1 システム使用時の操作環境 | 2 |
| 2-2 証明書の設定 | 3 |
| 2-2-1 証明書のダウンロード | 3 |
| 2-2-2 証明書のインポート | 7 |
| 2-3 Internet Explorer を利用する場合の追加設定 | 11 |
| 2-4 JRE の設定 | 14 |
| 2-5 電子署名 | 16 |
| 2-5-1 電子証明書について | 16 |
| 2-5-2 電子署名機能のインストール | 17 |
| 2-6 電子メールの設定 | 17 |

本書について

本書は、開示書類等提出者のホームページを利用するためのコンピュータの事前準備について説明しています。

EDINET をご利用いただくために

EDINET で開示書類等を閲覧するための前提知識として、一般的な Web ブラウザを使用し、インターネットがご利用いただける方を対象としています。

本書の表記について

本書は以下の環境で作成されています。

クラシック表示に切り替えている場合は、画面の表示が異なります。

| | |
|--------|---|
| OS | Microsoft Windows XP SP2 |
| ソフトウェア | Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2 Sun VM 5.0 Update10(JRE1.5.0_12) Adobe Reader 7.0 |

本マニュアル内に記載されている記号は、以下のような意味があります。

| 表示 | 意味 | 表示 | 意味 |
|---|----------------------------------|---|---|
| POINT  | 操作に関連するポイントについて説明しています。 |  | 画面の入力や選択する項目などをさします。 |
| MEMO  | 知っておいていただきたいことについて説明しています。 |  | 画面で表示された項目などをさします。 |
|  重要 | 重要事項について説明しています。必ずお読みください。 | 《 》 | 画面の項目名をさします。 例：《EDINET コード》をクリックします。 |
| [] | 画面名をさします。 例：[提出者検索画面]が表示されます。 | 【 】 | キーを押す操作をさします。 例：【F5】キーを押します。 |

1 操作環境について

開示書類等提出者のホームページを使用する場合のコンピュータ環境について説明します。

EDINET は、以下の条件を満たす標準的なパソコンで動作を確認しております。

《ハードウェア》

| | |
|--------|---------------------|
| ディスプレイ | 解像度 1024×768 ピクセル以上 |
|--------|---------------------|

《ソフトウェア》

| | オペレーティングシステム | Web ブラウザ | JRE |
|---|-----------------------------|--|----------|
| 1 | Microsoft Windows XP SP2 | Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2 | 1.5.0_12 |
| 2 | Microsoft Windows Vista | Microsoft Internet Explorer 7.0 | 1.6.0_03 |

※システムを利用するためには、事前に金融庁のホームページから「安全な通信を行うための証明書」を入手してください。手順は『2 事前準備』(p.2)をご確認ください。

実際に EDINET をご利用いただく場合には、その他に、「Adobe Reader」が必要です。
※PDF で提出される書類を確認するために必要です。

2 事前準備

EDINET を使用する前に、ご利用いただくコンピュータに事前準備が必要です。事前準備の手順について説明します。

2-1 システム使用時の操作環境

EDINET に接続する際に、ご利用いただいているコンピュータで、初期の設定から変更が必要な箇所について説明しています。

1 証明書のダウンロード



2 証明書のインポート



3 Internet Explorer の追加設定



4 JRE の設定

2-2 証明書の設定

EDINET に接続するためには、事前に金融庁のホームページから「安全な通信を行うための証明書」をダウンロードし、ご利用いただくコンピュータにインポート（設定）を行ってください。

すでに「安全な通信を行うための証明書」をダウンロード済みの方は、ご利用いただくコンピュータにインポート（設定）されているかどうか、下記のホームページから確認することができます。

詳しくは、下記操作5の『POINT  証明書をダウンロード済みの方』をご覧ください。

2-2-1 証明書のダウンロード

金融庁のホームページから、「安全な通信を行うための証明書」をダウンロードします。

1

Web ブラウザを起動します。



をダブルクリックします。



※  が表示されていない場合は、《スタート》→《すべてのプログラム(P)》→《Internet Explorer》をクリックします。



2

金融庁のホームページに接続します。

金融庁のホームページ



金融庁のホームページの URL は、
<http://www.fsa.go.jp/>です。



3

《申請・届出などの手続案内・金融庁認証局について》をクリックします。



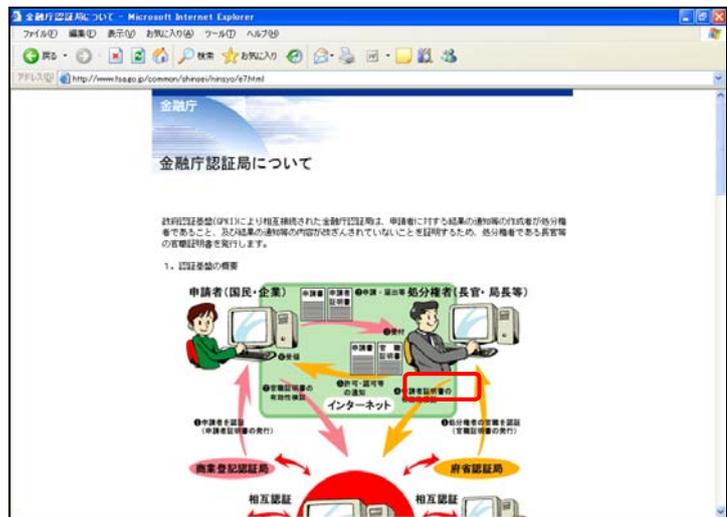
[申請・届出などの手続案内・金融庁認証局について]が表示されます。

4

《金融庁認証局について》をクリックします。



[金融庁認証局について]が表示されます。



5

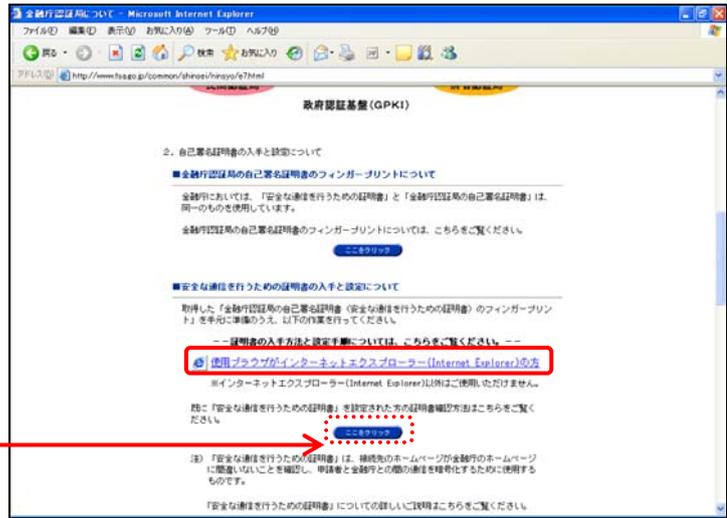
《使用ブラウザがインターネットエクスプローラー(Internet Explorer)の方》をクリックします。

※Web ブラウザとして FireFox をご利用の方も同じリンクをクリックしてください。

証明書をダウンロード済みの方

POINT

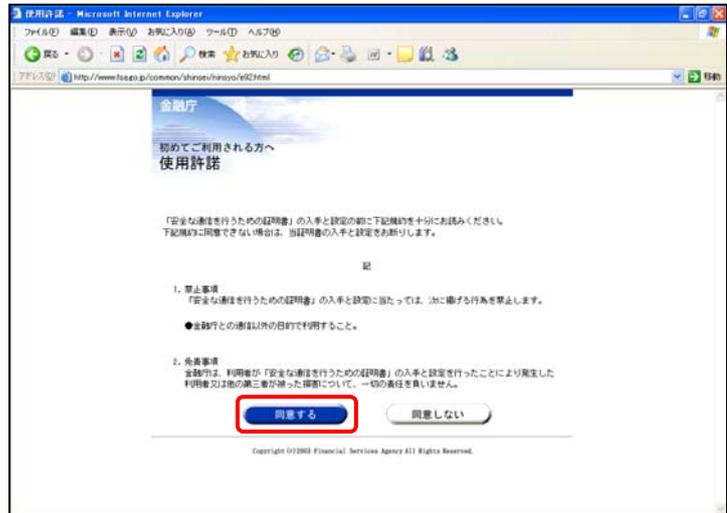
証明書をすでにダウンロード済みの方は、《既に「安全な通信を行うための証明書」を設定された方の証明書確認方法はこちらをご覧ください。》にある [ここをクリック](#) (ここをクリック) をクリックし、証明書の確認を行ってください。



[使用許諾]が表示されます。

6

[同意する](#) (同意する) をクリックします。



「安全な通信を行うための証明書」の入手と設定が表示されます。

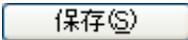
7

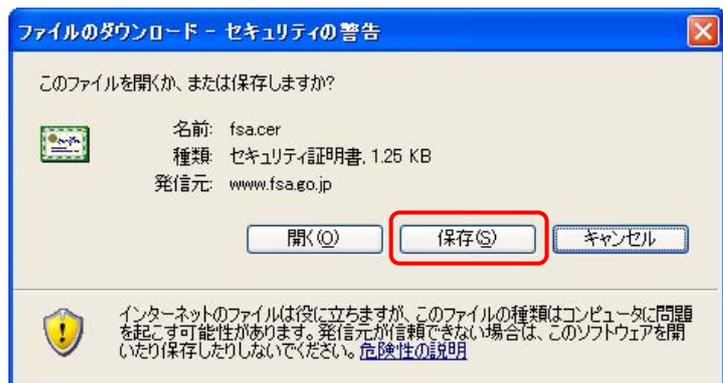
[ダウンロード](#) (ダウンロード) をクリックします。



[ファイルのダウンロード-セキュリティの警告]が表示されます。
証明書を保存します。

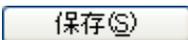
8

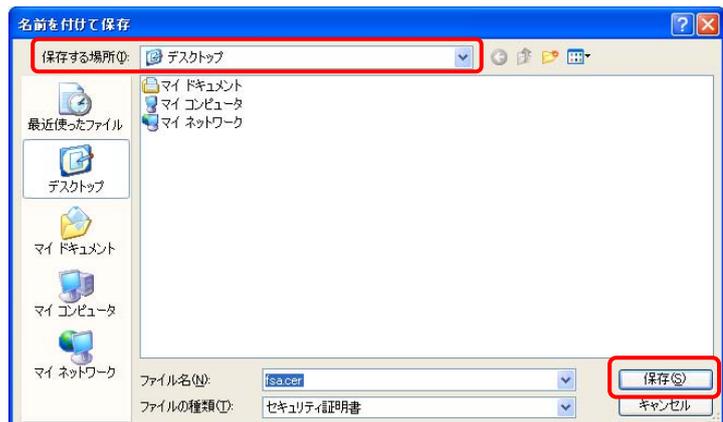
 (保存)をクリックします。



[名前を付けて保存]が表示されます。
証明書の任意の保存先を指定します。
※ここではデスクトップに保存します。

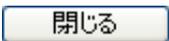
9

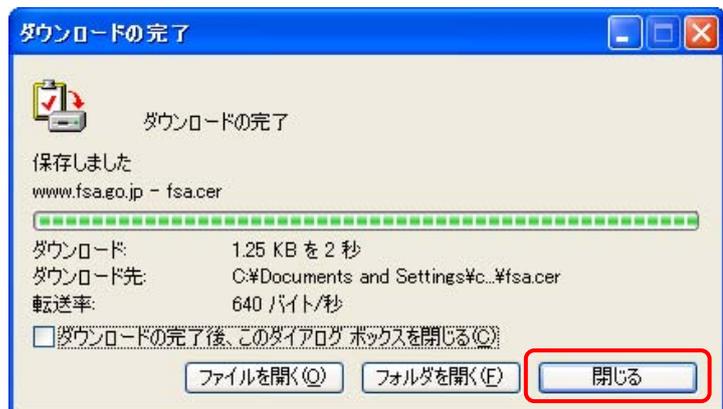
《保存する場所》を指定し、
 (保存)をクリックします。



[ダウンロードの完了]が表示されます。

10

 (閉じる)をクリックします。



証明書が保存されたことを確認します。



2-2-2 証明書のインポート

ダウンロードした「安全な通信を行うための証明書」を設定します。

1

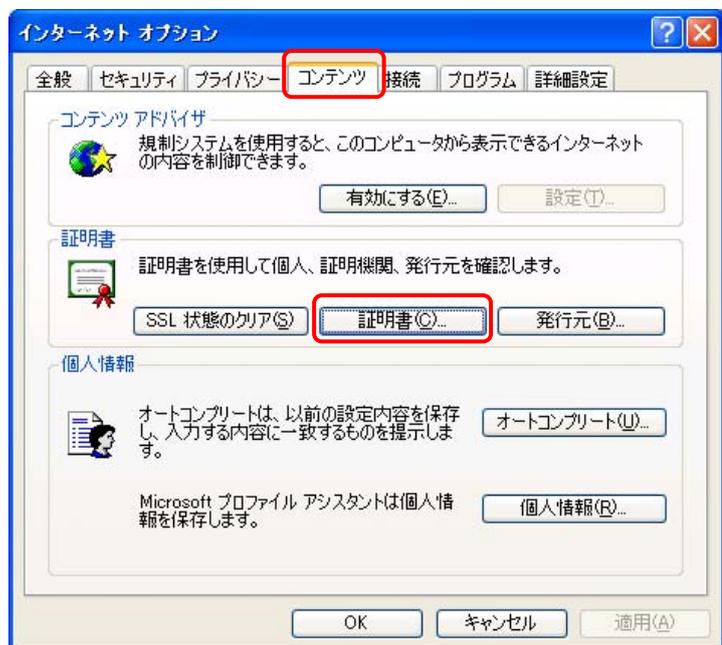
メニューバーの《ツール》から《インターネットオプション》をクリックします。



[インターネット オプション]が表示されます。

2

《コンテンツ》タブをクリックします。



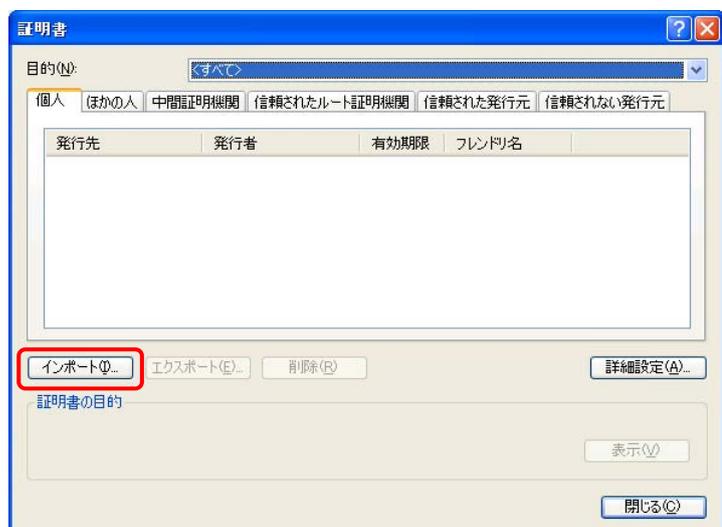
3

証明書(C)... (証明書)をクリックします。

[証明書]が表示されます。

4

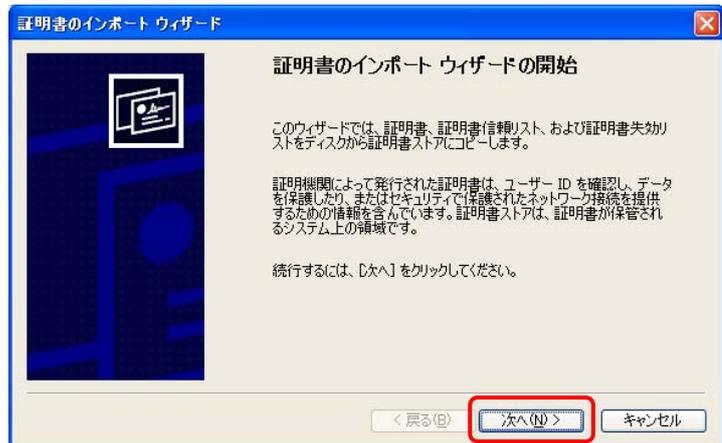
インポート(I)... (インポート)をクリックします。



[証明書のインポート ウィザード]が表示されます。

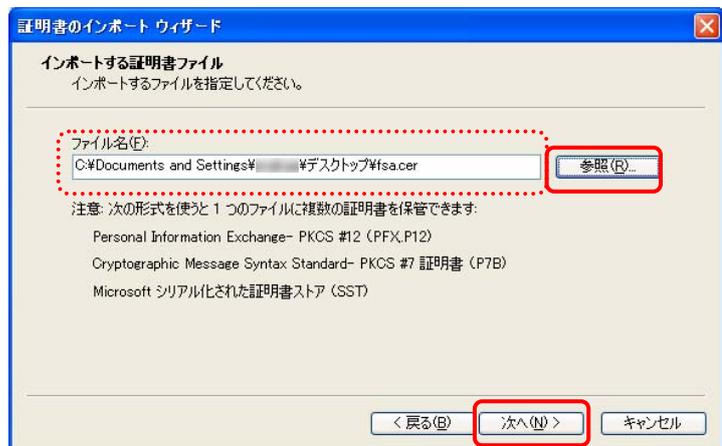
5

次へ(N) > (次へ)をクリックします。



6

参照(R)... (参照)をクリックし、証明書の保存先を指定します。



7

次へ(N) > (次へ)をクリックします。

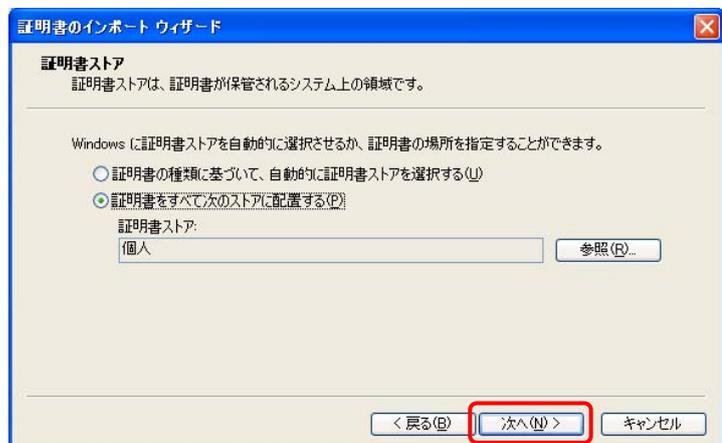
8

証明書を配置するストアを指定し、次へ(N) > (次へ)をクリックします。

配置するストア



指定がなければ、既定のまま操作を続けてください。



9

証明書のインポートが完了します。

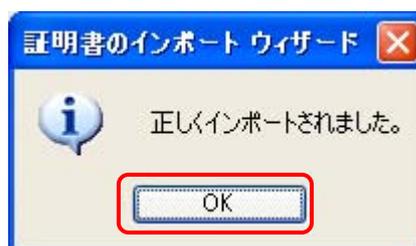
完了 (完了)をクリックします。



確認メッセージが表示されます。

10

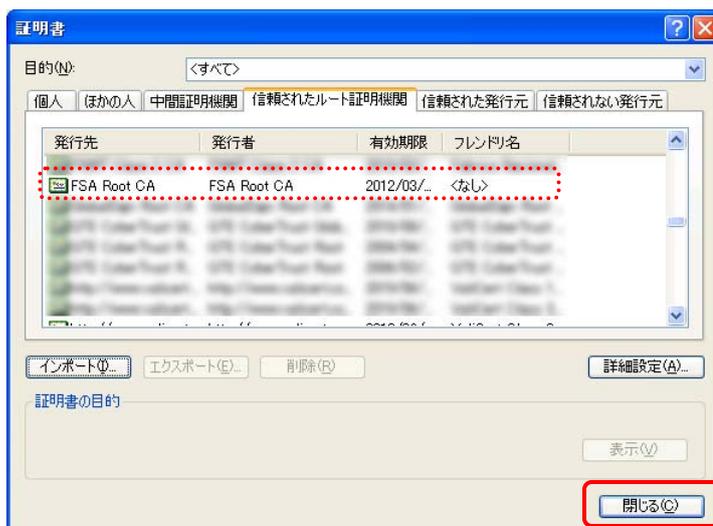
OK (OK)をクリックします。



「証明書」が表示されます。
設定された証明書を確認します。

11

《信頼されたルート証明機関》タブをクリックし、一覧に「FSA...」が設定されていることを確認します。



12

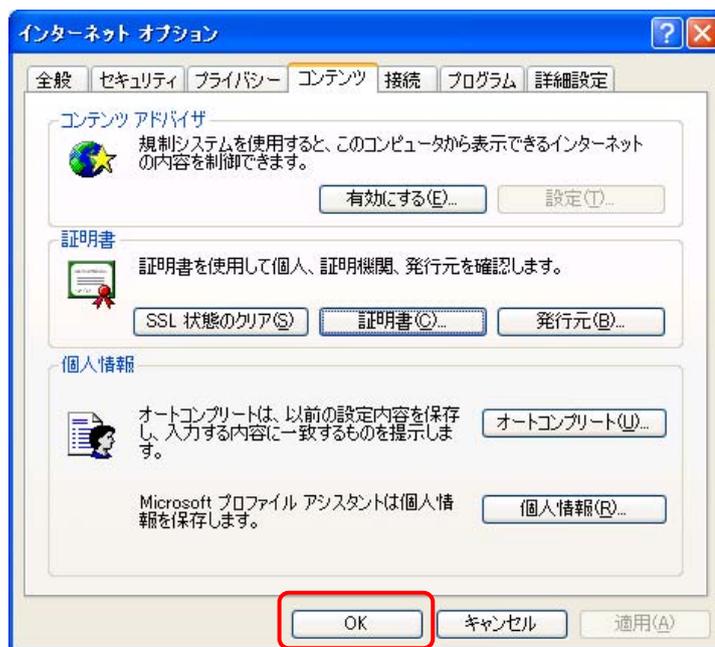
設定を終了します。

閉じる (閉じる)をクリックします。

[インターネット オプション] が表示されます。

13

 (OK) をクリックします。



2-3 Internet Explorer を利用する場合の追加設定

Internet Explorer を利用する場合は、以下の追加設定を行います。

1

Internet Explorer を起動します。



をダブルクリックします。

※  が表示されていない場合は、《スタート》→《すべてのプログラム(P)》→《Internet Explorer》をクリックします。



2

メニューバーの《ツール》から《インターネット オプション》をクリックします。

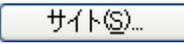


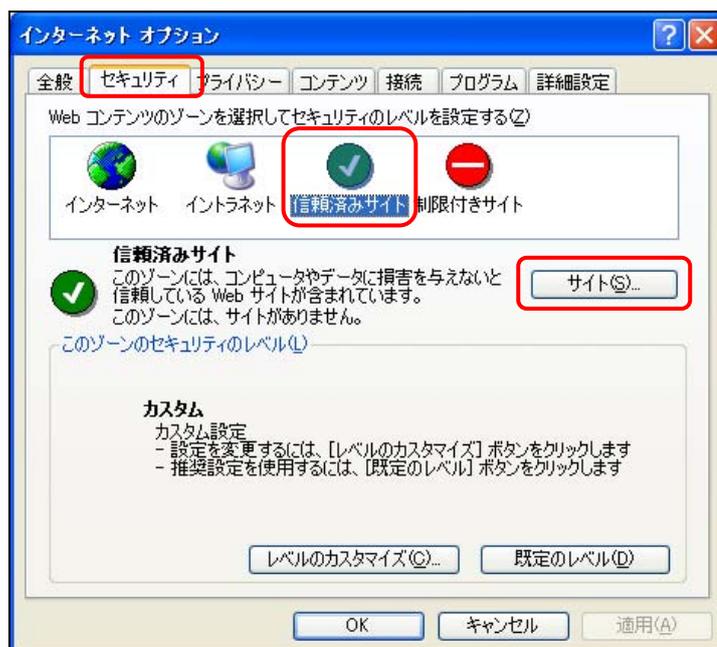
[インターネット オプション]が表示されます。サイトの設定を行います。

3

《セキュリティ》タブをクリックします。

4

 (信頼済みサイト)を選択し、
信頼済みサイト
 (サイト)をクリックします。



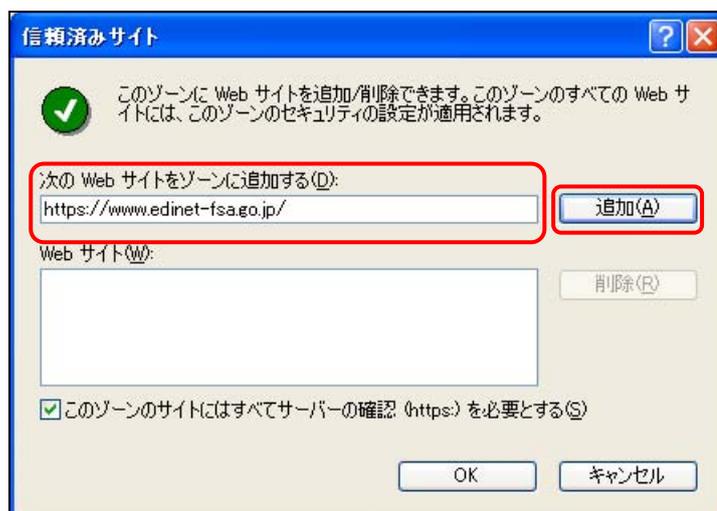
[信頼済みサイト]が表示されます。

5

《次の Web サイトをゾーンに追加する》に「https://www.edinet-fsa.go.jp/」と入力します。

6

 (追加)をクリックします。

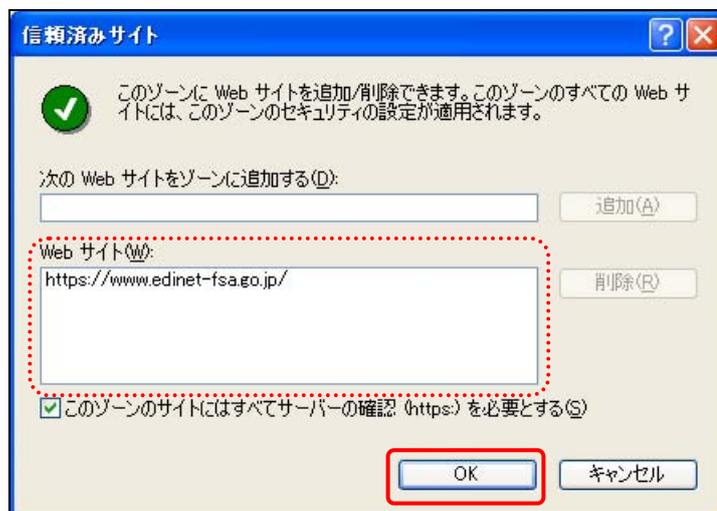


7

《Web サイト》に URL が追加されたことを確認します。

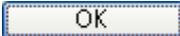
8

 (OK)をクリックします。



[インターネット オプション]に戻ります。

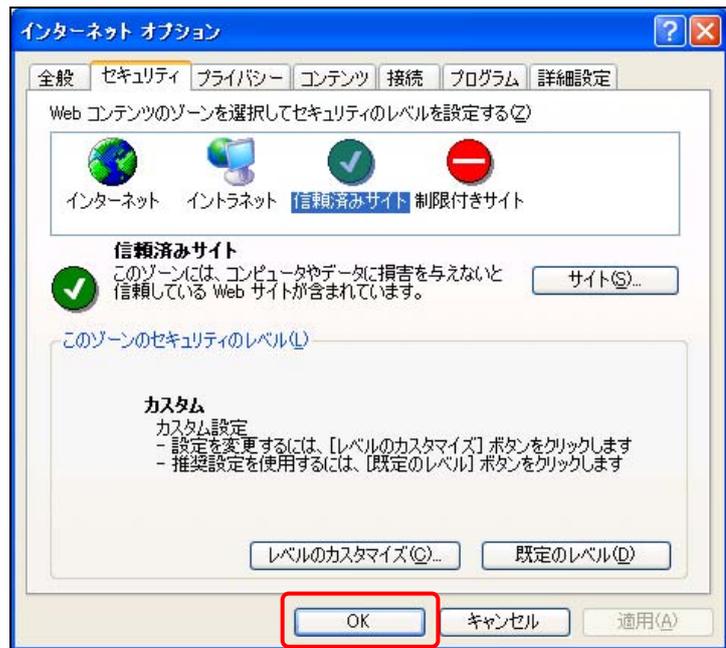
9

 (OK)をクリックします。

設定変更ができない場合

MEMO 

設定変更ができない場合は、自社のシステム管理者にご相談ください。



2-4 JRE の設定

EDINET で書類提出を行う場合は、事前に Sun Microsystems 社の「JRE (Java Runtime Environment)」のインストールが必要です。

インストール済みの方は、ご利用いただくコンピュータに設定されているかどうか、確認することができます。詳しくは、『POINT  JRE をインストール済みの方』(p. 15) をご覧ください。

JRE (Java Runtime Environment) のダウンロードサイト

JRE (Java Runtime Environment) は、下記のサイトからダウンロードできます。

《JRE 1.5.0_XX をダウンロードする場合》

<http://java.sun.com/j2se/1.5.0/ja/download.html>

《JRE 1.6.0_XX をダウンロードする場合》

<http://java.sun.com/javase/ja/6/download.html>

1

Internet Explorer を起動します。



をダブルクリックします。

※  が表示されていない場合は、《スタート》→《すべてのプログラム(P)》→《Internet Explorer》をクリックします。



Java のダウンロードサイトを表示します。

※ここでは、JRE 1.5.0_XX をダウンロードする例に説明します。



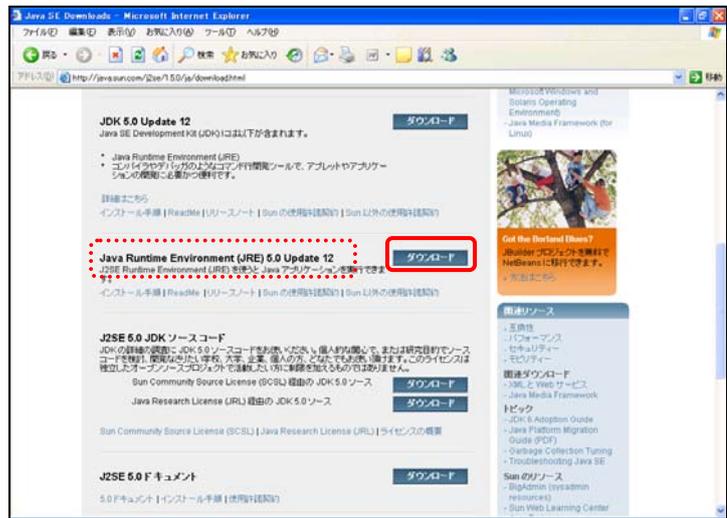
2

《アドレス》にアドレスを入力します。

Java のダウンロードサイトが表示されます。

3

《Java Runtime Environment (JRE) 5.0 Update XX》の右側にある **ダウンロード** (ダウンロード) をクリックします。



4

以降の操作は、画面の指示に従って操作を行ってください。

インストールができない場合 **MEMO** 

インストールができない場合は、自社のシステム管理者にご相談ください。

POINT JRE をインストール済みの方

JRE をすでにインストール済みの方は、Internet Explorer で JRE のバージョンを確認することができます。
『提出者用端末要件』で求められている JRE が設定されていることを確認します。

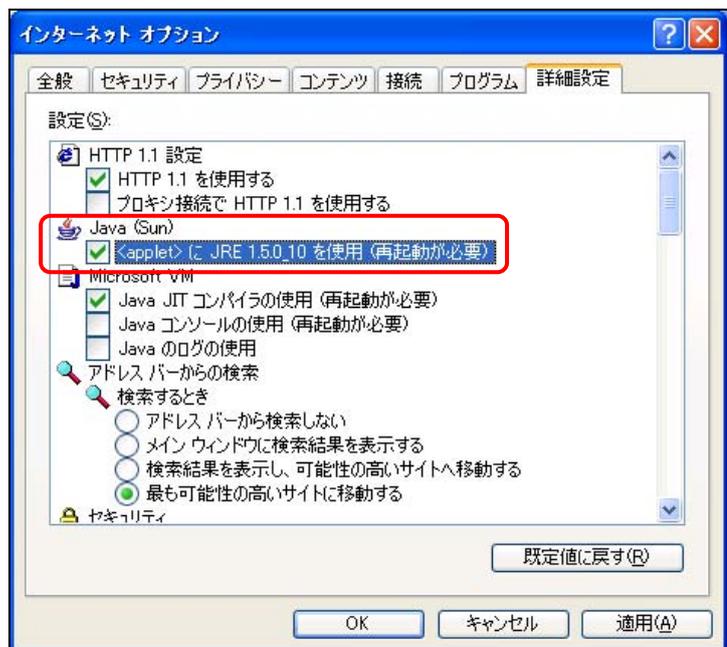
1

Internet Explorer を起動し、《ツール》から《インターネット オプション》をクリックします。

[インターネット オプション] が開きます。

2

《詳細設定》タブをクリックし、「Java (Sun)」の《<applet>に JRE 1.5.0_XX を使用 (再起動が必要)》に、推奨バージョンの JRE が設定されており、 が付されていることを確認します。



2-5 電子署名

2-5-1 電子証明書について

書類提出時に、電子署名を付けて提出する場合は、事前に電子証明書を入手しておく必要があります。電子証明書は「政府認証基盤 (GPKI : Government Public Key Infrastructure)」が相互認証した以下の民間認証局等から発行されている電子証明書等をご利用ください。

《民間認証局の一覧》

| 認証局(会社名) | サービス名 | 証明書タイプ |
|-----------------------|---------------------------------|-------------------------------|
| 電子認証登記所 | 商業登記認証局 | |
| 日本認証サービス株式会社 | AccreditedSign パブリックサービス2に係る認証局 | |
| 日本電子認証株式会社 | AOSign サービスに係る認証局 | IC カード |
| 東北インフォメーション・システムズ株式会社 | TOiNX 電子入札対応認証サービスに係る認証局 | IC カード |
| 株式会社帝国データバンク | TDB 電子認証サービス TypeA に係る認証局 | IC カード |
| セコムトラストシステムズ株式会社 | セコムパスポート for G-ID に係る認証局 | FD、IC カード |
| ジャパンネット株式会社 | 電子入札コアシステム用電子認証サービスに係る認証局 | IC カード |
| 日本商工会議所 | ビジネス認証サービスタイプ1に係る認証局 | ・IC カード ・PKCS#12 形式の電子ファイル |
| 四国電力株式会社 | よんでん電子入札対応認証サービスに係る認証局 | IC カード |
| 株式会社ミロク情報サービス | MJS 電子証明書サービスに係る認証局 | IC カード |
| 地方公共団体による公的個人認証サービス | 地方公共団体による公的個人認証サービス | IC カード |
| 株式会社中電シーティーアイ | CTI 電子入札・申請届出対応電子認証サービスに係る認証局 | CD、IC カード |
| NTT アプリエ | e-Probatio PS2 サービスに係る認証局 | IC カード |

※網掛けの認証局は EDINET で動作チェックを行っていません。

2-5-2 電子署名機能のインストール

書類提出時に、**署名付き提出**（署名付き提出）を初めてクリックしたときに、以下の確認メッセージが表示され、**署名付与のためのソフトウェア**をインストールする必要があります。**OK**（OK）をクリックし、画面の指示に従ってインストールをしてください。



2-6 電子メールの設定

EDINET では、行政サービスの一環として利用者に迅速な情報提供を図るために電子メールを送付する機能がありますので、随時確認が可能な電子メールアドレスを利用者ごとに取得してください。